

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21600 総合交通対策事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・病院や買い物に気軽に出かけられるような公共交通網の充実に努めます。また、バス停などにおいては雨風・降雪などが防げる工夫を路線バス会社・道路管理者、バス停周辺住民などと連携しながら検討します
	款	2	総務費	個別分野		3	公共交通							
	項	1	総務管理費	施策概要		1	地域公共交通の利便性の向上							
	目	17	総合交通対策費	根拠計画		高山市地域公共交通網形成計画								
担当課	都市政策部	都市計画課	内線	2363										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 路線の充実や円滑な乗り継ぎなど、利便性の高い公共交通を確保する。 将来に渡って、持続可能な公共交通サービスを提供する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 効率的で利便性の高い地域公共交通システムの構築 地域バス(のらマイカー)、中心市街地バス(まちなみバス)の運行 事業者や関係団体との連携による公共交通利用促進策の展開 同盟会活動による高山本線の輸送力強化やリニア中央新幹線の建設促進
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
自主運行バスの延べ利用者数	159,171人	154,317人	178,000人
まちなみバスの平均利用者数(1便あたり)	5人	5人	6人
のらマイカーの平均利用者数(1便あたり)	4人	4人	5人
「日常的に利用できる公共交通体系が整っている」と感じている市民の割合	45.3%	42.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		192,994	189,538	235,594	235,594	215,758	26,220
特定財源	国費()						
	県費(自主運行バス運行費 1/4、1/3)	14,000	22,553	22,000	22,000	23,063	510
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入 等)			2,500	2,500	484	484
一般財源		178,994	166,985	211,094	211,094	192,211	25,226
個票枝番	主な事業内容						
	バス運行事業	178,100	176,854	212,700	212,700	199,945	23,091
	公共交通空白地有償運送に対する助成	12,000	10,190	12,000	12,000	10,066	△ 124
	運転免許自主返納者に対する公共交通利用助成	400	70	400	400	135	65
◎ 1	観光特化型バスの購入、車体の改装、待合所の整備			5,000	5,000	970	970

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	330,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
428,334	407,394	407,394	171,800
25,000	25,000	25,000	3,000
115,000	179,000	179,000	176,500
288,334	203,394	203,394	△ 7,700
査定額	説明		
210,500	まちなみバス、のらマイカーの運行		
12,000			
400			
179,000	観光特化型バス購入(債務負担)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 自主運行バス延べ利用者数 のらマイカー 118,780人、まちなみバス 37,453人、たかね号 2,938人 高山市公共交通活性化協議会の開催 4回 久々野地域におけるタクシー車両によるデマンド運行の導入検討など、地域の実情に沿った持続可能な交通サービスとするための見直しを実施 利用促進策の実施(のりものフェスタ、ガイド付きバス、時刻表・企画切符作成ほか) 公共交通空白地有償運送事業を実施する地域団体に対し助成 運転免許証自主返納者に対して公共交通利用回数券を交付 231人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通空白地有償運送やタクシー車両によるデマンド運行への移行により、便数の増便や小型車両で乗り入れができる地域に停留所を増設するなど利便性を高めることができた。 引き続き、利用実態の把握・検証により、運行の適正化に向けた見直しやデマンド運行の検討など、利便性に配慮しつつ効率性の向上を図る必要がある。 免許証自主返納者に対して公共交通利用回数券を交付し、自主返納の促進に寄与することが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> デマンド化を含めた運行方法の見直しや少量輸送体制の検討、観光特化型バス運行の検討など、効率的で利便性の高い地域公共交通システムの構築に取り組む。 今後も同盟会を通じて、鉄道会社に対して要望活動を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 自主運行バス延べ利用者数 のらマイカー 114,155人、まちなみバス 37,321人、たかね号 2,841人 高山市公共交通活性化協議会の開催 4回 久々野地域におけるタクシー車両によるデマンド運行の導入 利用促進策の実施(のりものフェスタ、ガイド付きバス、時刻表・企画切符作成ほか) 公共交通空白地有償運送事業を実施する地域団体に対し助成 運転免許証自主返納者に対して公共交通利用回数券を交付 285人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> タクシー車両によるデマンド運行への移行などにより、便数の増便や小型車両で乗り入れができる地域に停留所を増設するなど利便性を高めることができた。 引き続き、利用実態の把握・検証により、運行の適正化に向けた見直しやデマンド運行の検討など、利便性に配慮しつつ効率性の向上を図る必要がある。 免許証自主返納者に対して公共交通利用回数券を交付し、自主返納の促進に寄与することが出来た。今後、更なる促進のための取り組みを検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光特化型バスの運行やまちなみバスの見直しにより、市街地内の利便性向上に取り組む。 引き続き、デマンド化を含めた運行方法の見直しや少量輸送体制の検討など、効率的で利便性の高い地域公共交通システムの構築に取り組む。 今後も同盟会を通じて、鉄道会社に対して要望活動を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	総合交通対策の推進
担当課 予算要求ポイント	観光特化型バスの運行開始に要する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21600 総合交通対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	1 観光特化型バスの購入、車体の改装、待合所の整備		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2363	
		<input type="checkbox"/>		目		17	総合交通対策費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市街地内の観光特化型バス運行により、観光客の利便性向上を図る	概要	・令和2年運用開始予定の観光特化型バス用のバス待合所の整備
----	---------------------------------	----	-------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	5,000
主な経費	・設計等委託	
対前年度増減額(当初予算)		5,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	5,000
	繰越	
	補正等	
	最終	5,000
決算額		970
対前年度増減額(決算)		970

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	179,000
主な経費	・バス購入費 ・バス改造委託料 ・工事請負費	
対前年度増減額(当初予算)		174,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型ノンステップバス3台購入契約 金額 63,180,000円 取得時期 平成31年度 契約日 平成30年 3月23日 <p>【評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度の運行開始に向け、予定通り購入契約を行うことが出来た。 	<p>次年度以降の考え方(担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度の導入に向け、引き続き運行準備を進める。
<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 	

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス待合所設計 	<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 バス購入契約 ・平成30年度 バス待合所整備の設計 ・平成31年度 バス納車、待合所整備 ・平成32年度 観光特化型バス運行開始

事業実績・評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス待合所設計 設計箇所 2か所(不動橋駐車場内、天満駐車場内) <p>【評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の運行開始に向け、予定通り待合所の設計を行うことが出来た。 	<p>次年度以降の考え方(担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の導入に向け、引き続き運行準備を進める。
<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 	

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型ノンステップバスの納車 3台 ・観光特化型仕様改造契約 3台 ・待合所の整備(不動橋駐車場、天満駐車場)2箇所 ・令和2年4月からの運行開始に向けた準備 バス停看板の設置ほか 	<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R1.8 バス改造業務委託、待合所新設工事 発注 ・R2.3 バス納車、待合所完成 ・R2年度 観光特化型バス運行開始

事業シート(平成30年度決算)

31_都市計画課.xlsx_3

事業名	74100 都市計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	1	土地利用	
			項	4	都市計画費		施策概要	1	総合的な土地利用	
			目	1	都市計画総務費		根拠計画	高山市都市基本計画等		
担当課	都市政策部 都市計画課・建築住宅課	内線	2363							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・秩序ある整備を回り、都市の健全な発展に寄与する。	概要	・都市計画制度の活用等により土地利用の規制・誘導を実施する。
----	---------------------------	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「保全と開発のバランスのとれた秩序ある土地利用が行われている」と感じる市民の割合	28.8%	25.1%	↗
「町並み景観や農山村景観など地域の美しい景観が保たれている」と感じる市民の割合	73.9%	76.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	65,513	58,610	54,634	62,345	53,862	△ 4,748
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金等)	65	1,225	4,861	6,521	5,297	4,072
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,262	1,415	5,800	5,800	5,319	3,904
一般財源	64,186	55,970	43,973	50,024	43,246	△ 12,724
個票枝番	主な事業内容					
	都市計画審議会	554	0	554	55	55
◎ 1	都市基本計画の策定		24,000	24,000	23,112	23,112
	市有建築物の改築改修等に係る設計業務委託、定期報告調査業務委託	13,200	7,304	17,100	12,028	4,724
◎ 2	良好な歩行空間創出のための調査		10,000	10,000	9,180	9,180
	都市計画図の作成	47,600	47,346			
	空家等対策協議会、除却支援事業補助金、活用コンテスト		0	6,196	1,715	1,715

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		15,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
11,405	4,865	4,865	△ 49,769	
	30	30	△ 4,831	
	600	600	△ 5,200	
11,405	4,235	4,235	△ 39,738	
査定額	説明			
554	委員8名			
3,000	建築政策推進事業費へ移行			
	H30完了			
	H29完了			
	空家等対策事業費へ移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請(市)3件、建築確認申請(県)6件、完了検査申請3件、位置指定道路4件、都市計画法第53条許可申請等7件 ・美しい景観と潤いのあるまちづくり条例 大規模開発届17件、中規模開発計画111件、小規模開発計画82件、景観重点区域内行為届出89件 ・市有建築物の改修等に係る設計監理13件 ・市有建築物の定期検査及び報告4件 ・都市計画図修正作業(5年毎) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・空家等調査による実態把握を踏まえ、官民連携により総合的な対策を進めるための「空家等対策計画」の策定を進める。 ・景観基準の市民への周知に加え、建築関係事業者、宅建協会等に対して景観基準、開発基準、手続き方法等の理解をより深めるための研修会を開催し、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する。 ・都市基本計画の見直しに伴い、市全域を対象に総合的な土地利用のあり方を検討する必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に対する景観基準の周知に加えて、建築関係事業者、宅建協会や行政書士会に対して景観基準、開発基準、手続き方法等の理解をより深めるための研修会を開催し、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する。 ・都市基本計画の見直しに伴い、市全域を対象に総合的な土地利用のあり方を検討する。 	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請(市)5件、建築確認申請(県)6件、完了検査申請7件、位置指定道路7件、都市計画法第53条許可申請等7件 ・美しい景観と潤いのあるまちづくり条例 大規模開発届10件、中規模開発計画86件、小規模開発計画76件、景観重点区域内行為届出90件 ・市有建築物の改修等に係る設計監理17件 ・市有建築物の定期検査及び報告6件(施設数15件) ・総合的な土地利用のあり方検討に向けた調査の実施 ・良好な歩行空間創出のための調査の実施 ・老朽空家等除却支援補助金1件 ・空家活用コンテストの開催(応募件数28件) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や建築関係事業者、宅建協会等に対して景観基準、開発基準、手続き方法等の理解をより深めるための周知の取り組みを行い、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する必要がある。 ・調査結果に基づき、都市基本計画の見直しにおける市全域を対象とした総合的な土地利用のあり方の検討や、市街地の総合的な交通施策を検討する必要がある。 ・高山市特定空家等審査会を設置するとともに、特定空家等の判断基準を定めることができた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や建築関係事業者、宅建協会や行政書士会に対して景観基準、開発基準、手続き方法等の理解をより深めるための研修会を開催し、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する。 ・都市基本計画の見直しに伴い、市全域を対象に総合的な土地利用のあり方を検討する。 ・空家問題への関心を高める施策を効果的に実施する。 	

施策の実施方針	・総合的な土地利用の推進
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基本計画の策定に要する経費を計上 ・建築行政に要する経費は、建築政策推進事業費へ移行

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

31_都市計画課.xlsx_3

74100

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	74100 都市計画推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	1 都市基本計画の策定		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2363	
		<input type="checkbox"/>		目		1	都市計画総務費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・今後の土地利用方針の検討に向けた基礎資料を作成する。	概要	・都市計画区域内外における、土地利用の状況、建物利用の状況等の調査を行う。
----	-----------------------------	----	---------------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	24,000
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		24,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	24,000
	繰越	
	補正等	
	最終	24,000
決算額		23,112
対前年度増減額(決算)		23,112

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		△ 21,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <p>①都市計画区域内 土地利用状況、建物利用状況、緑の状況など</p> <p>②都市計画区域外(居住区域のみ) 人口規模、土地利用状況及び動向など</p>	
<p>【スケジュール】</p> <p>・6月～ 調査業務の実施 ・平成31年度 高山市都市基本計画の見直し</p>	

事業実績、評価等	
<p>【事業実績】</p> <p>基礎調査の実施 ・都市計画区域内調査 項目:土地利用状況など6項目 ・都市計画区域外調査(居住区域のみ) 項目:人口規模など17項目 ・図面の作成</p> <p>【評価等】</p> <p>・都市基本計画の見直しや、市全域の土地利用のあり方を検討するための調査を実施することが出来、土地利用状況などを把握することができた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・都市基本計画の見直しや、市全域の土地利用のあり方の検討を進める</p> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <p>・平成31年度都市基本計画の策定にあたり、土地利用の将来像を具体的に想像できるよう、都市構造や将来構想などのイメージを作成する</p>	
<p>【スケジュール】</p> <p>・R1.9 業務開始 ・R2.3 都市基本計画の作成</p>	

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	74100 都市計画推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	2 良好な歩行空間創出のための調査		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2363	
		<input type="checkbox"/>		目		1	都市計画総務費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市街地での車両及び歩行者の適切な誘導等により、良好な歩行者空間の創出を図る。	概要	・市街地における車両及び歩行者交通の実態を把握し、交通誘導や歩行空間創出の方策検討のための基礎資料を作成する。
----	---	----	---

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・調査等委託	
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	
	補正等	
	最終	10,000
決算額		9,180
対前年度増減額(決算)		9,180

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地内の主要な交差点における自動車交通量調査 ・市街地における歩行者交通量調査 ・駐車場ヒアリング調査 ・歩行者動線ヒアリング調査 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月～11月 交通状況調査の実施 ・12月～ 交通誘導施策等の検討 ・平成31年度 高山市駐車場整備計画の見直し 	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通状況調査の実施 市街地内の主要な交差点における自動車交通量調査 市街地における歩行者交通量調査 駐車場ヒアリング調査 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定通り調査を実施することが出来、市街地の交通状況について把握することが出来た。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の総合的な交通施策についての検討を進める。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	74500 緑地保全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	1	地域環境	
			項	4	都市計画費		施策概要	1	自然環境の保全と活用	
			目	4	景観保全総務費		根拠計画	高山市緑の基本計画		
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2334							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 潤いやすらぎを感じることができる緑豊かな環境の保全・創出・活用を推進し、市民誰もが緑の恵みを受けることができる環境を整備する。 緑化意識の高揚を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設緑化用苗木の配布、緑と親しむ日等におけるイベントの開催 市街地周辺の里山の取得 間伐等による適正管理 里山保全に協力する所有者の拡大と奨励金の交付 市指定保存樹等の管理に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
緑と親しむ日等を実施したイベント参加人数	541人	508人	1000人

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		17,050	6,657	15,850	15,850	5,339	△ 1,318
特定財源	国費 ()						
	県費 (里山整備事業費 10/10)	2,000	1,615				
	その他(緑の基金収入、緑の基金繰入金)	1,725	1,697	1,906	1,906	2,177	480
一般財源		13,325	3,345	13,944	13,944	3,162	△ 1,798
個票枝番	主な事業内容						
	里山の購入	10,000	705	10,000	10,000	50	△ 655
	保全緑地に対する助成	2,300	2,135	2,300	2,300	2,310	175
	指定保存樹等管理に対する助成	1,000	920	1,000	1,000	850	△ 70
	松倉山市民ハイキング	330	305	330	330	330	25
	樹木の管理	500	33	500	500	216	183
	里山林の整備	2,000	1,615	800	800	778	△ 837

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		16,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,524	10,550	10,550	△ 5,300	
1,952	3,055	3,055	1,149	
15,572	7,495	7,495	△ 6,449	
査定額	説明			
5,000				
2,300				
1,000				
330				
500				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 松倉山市民ハイキングの実施 6月4日 541人 里山保全に協力する所有者に対して奨励金を交付 72件 市指定保存樹等の管理に対する助成 20件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 緑と親しむ日等を実施するイベントについては、緑化に対する意識を新しい世代に引き継ぐため、今後も継続的に実施する必要がある。 里山の取得については、対象となる山林所有者に取得に対する理解をしてもらう必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 里山取得は適正な価格に基づいた地権者との交渉を進める。 里山保全のため、引き続き協力する所有者に対して助成を行う。 保存樹等の管理のため、引き続き助成を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 松倉山市民ハイキングの実施 6月3日 508人 里山保全に協力する所有者に対して奨励金を交付 73件 市指定保存樹等の管理に対する助成 19件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 緑と親しむ日等を実施するイベントについては、緑化に対する意識を新しい世代に引き継ぐため、今後も継続的に実施する必要がある。 里山の適切な保全のため所有者への奨励金交付を継続する必要がある。 里山の取得については、対象となる山林所有者に取得に対する理解をしてもらう必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 里山取得は適正な価格に基づいた地権者との交渉を進める。 里山保全のため、引き続き協力する所有者に対して助成を行う。 保存樹等の管理のため、引き続き助成を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	74510 景観保全奨励事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	3	景観	
			項	4	都市計画費		施策概要	1	個性ある景観の保全・活用	
			目	4	景観保全総務費		根拠計画	高山市景観計画、高山市歴史的風致維持向上計画		
担当課	都市政策部 都市計画課・建築住宅課	内線	2334							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域における保存活動を支援することにより、美しい景観の保全・創出を図る。 景観保全に対する助成により、美しい景観の保全・創出を図る。 屋外広告物条例に基づき、適正な屋外広告物の掲出を指導する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 修理・修景に係る助成事業 市街地景観保存会補助金、市街地景観保存区域建造物補助金、景観重要建造物補助金、景観形成事業(塀等設置)補助金、高山の景観にふさわしい看板補助金、生け垣等設置補助金、一般開放型便所改修補助金 景観団体等への負担金
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
景観保全・創出に取り組んでいる団体数(累計)	40団体	46団体	36団体
景観重要建造物指定件数	15件	15件	10件
景観重点区域数(累計)	14区域	14区域	17区域
市街地景観保存区域数(累計)	13区域	13区域	14区域

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		158,243	41,696	623,646	320,246	68,922	27,226
特定財源	国費(景観形成推進事業費 4.5/10)	17,580	8,886	23,080	23,080	11,400	2,514
	県費(県移譲事務交付金)	30	30	30	30	30	0
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	40,900	0	463,865	118,865	24,574	24,574
一般財源		99,733	32,780	136,671	178,271	32,918	138
個票枝番	主な事業内容						
	市街地景観保存会に対する助成	1,658	1,579	1,658	1,658	1,550	△ 29
	景観形成、生けがき等設置に対する助成	32,400	9,588	2,400	6,000	270	△ 9,318
	高山の景観にふさわしい看板の設置等に対する助成	23,000	9,291	34,000	34,000	17,619	8,328
	景観重要建造物の修景等に対する助成	5,000	5,000	5,000	5,000	0	△ 5,000
	市街地景観保存区域建造物の修景等に対する助成	15,000	6,524	15,000	15,000	13,305	6,781
◎ 1	景観まちづくり刷新事業の推進	79,500	8,268	563,600	241,600	33,018	24,750
	無電柱化整備計画の策定						

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		247,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
184,709	179,341	179,341	△ 444,305	
			△ 23,080	
30	30	30	0	
30,500	57,009	57,009	△ 406,856	
154,179	122,302	122,302	△ 14,369	
査定額	説明			
1,658				
19,500				
34,000				
5,000				
15,000				
97,000	上一之町花里線無電柱化ほか			
5,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存会補助金 13件 景観重要建造物補助金 1件 市街地景観保存区域建造物補助金 4件 高山の景観にふさわしい看板補助金 21件 景観形成事業(塀等設置)補助金 2件 生け垣等設置補助金 3件 景観デザイン賞の審査及び表彰 奨励賞2件、2事業者 6名 景観まちづくり刷新事業の推進(外壁塗装等)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域建造物の修景工事等に係る意向調査を行い、効率的な補助金の活用を進めた。 美しい景観を創出した者を景観デザイン賞の制度により表彰し、市民の意識高揚を図った。 景観計画見直し(H29.4)に伴う不適格となった屋外広告物の撤去及び新設に対する助成を行った。(特別措置制度) 違反広告物、既存不適格広告物の所有者及び管理者への許可基準の周知、指導等が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 景観重要建造物の積極的な指定及び保存・活用の推進 見直し後の景観基準への適合理化支援及び違反広告物に対する指導強化 市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成に向けた協議 各種補助制度の周知

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存会補助金 13件 景観重要建造物補助金 0件 市街地景観保存区域建造物補助金 10件 高山の景観にふさわしい看板補助金 19件 景観形成事業(塀等設置)補助金 6件 生け垣等設置補助金 3件 景観デザイン賞の審査及び表彰 奨励賞4件、特別賞1件 景観まちづくり刷新事業の推進 上一之町花里線無電柱化事業及び宮川朝市通り修景事業の設計
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域建造物の修景工事等に係る意向調査を行い、効率的な補助金の活用を進めた。 塀や生け垣等設置補助金について、対象範囲の拡大やブロック塀撤去後の板塀等の設置に関する補助の拡大など、市全体の景観向上を図るよう見直した。 景観計画見直し(H29.4)に伴う不適格となった屋外広告物の撤去及び新設に対する助成を行った。(特別措置制度) 違反広告物、既存不適格広告物の所有者及び管理者への許可基準の周知、指導等が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 景観重要建造物の積極的な指定及び保存・活用の推進 見直し後の景観基準への適合理化支援及び違反広告物に対する指導強化 市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成に向けた協議 各種補助制度について対象範囲拡大を含む制度の周知、活用の促進 景観まちづくり刷新事業の推進

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> まちなかの景観刷新 景観の保全・創出
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 景観まちづくり刷新事業に要するを計上 景観保全事業への助成に要する経費を計上 高山の景観にふさわしい看板の設置費助成に要する経費を計上
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	74510 景観保全奨励事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	1 景観まちづくり刷新事業の推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2363	
		<input type="checkbox"/>		目		4	景観保全総務費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・官民一体となってまちなかの良好な景観を創出する。	概要	・国が選定した「景観まちづくり刷新モデル地区」における公共施設及び民間施設の景観整備
----	---------------------------	----	--

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	79,500
	最終	79,500
決算額		8,268
対前年度増減額(決算)		8,268

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	563,600
主な経費	・設計等委託料	
	・景観まちづくり刷新工事費	
	・景観まちづくり刷新事業負担金	
対前年度増減額(当初予算)		563,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	563,600
	繰越	52,000
	補正等	△ 374,000
	最終	241,600
決算額		33,018
対前年度増減額(決算)		24,750

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	97,000
主な経費	・設計等委託料	
	・景観まちづくり刷新工事費	
	・景観まちづくり刷新事業負担金	
対前年度増減額(当初予算)		△ 466,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
○市実施事業 ・景観まちづくり刷新事業に関する調査	
○協議会実施(負担金)事業 ・外壁修景事業 1件	
次年度以降の考え方(担当課)	・官民一体となってまちなかの良好な景観を創出するため、引き続き事業を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
○市実施事業 ・上之一町花里線無電柱化、再生整備事業 ・宮川朝市通り修景整備事業 下三之町大新町線	
○協議会実施(負担金)事業 ・高山にふさわしい駅前景観創出 看板修景 ・宮川沿建物修景事業 看板撤去、外壁修景 ・駐車場の目隠し整備	
[スケジュール] H30.4~ 事業の実施	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
○市実施事業 ・上之一町花里線無電柱化、再生整備事業 ・宮川朝市通り修景整備事業 下三之町大新町線 (工事はH31年度へ繰越)	
○協議会実施(負担金)事業 ・高山にふさわしい駅前景観創出 看板修景	
次年度以降の考え方(担当課)	・事業完了年度のH31年度まで、引き続き事業を継続する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
○市実施事業 ・上之一町花里線無電柱化、再生整備事業	
○協議会実施(負担金)事業 ・高山にふさわしい駅前景観創出 看板修景 ・宮川沿建物修景事業 看板撤去、外壁修景 ・駐車場の目隠し整備	
[スケジュール] H31.4~ 事業の実施	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	74600 公園管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	4	住宅公園	
			項	4	都市計画費		施策概要	3	利用しやすく特色ある公園づくり	
			目	5	公園管理費		根拠計画	高山市緑の基本計画		
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2334							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民や観光客が公園やまちかどスポットなどを安全・安心・快適に利用できるよう管理する。	概要	・都市公園及び地区公園の改修と維持管理 ・まちかどスポットの維持管理 ・市道の街路樹の維持管理 ・駅前広場の維持管理
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
住民一人当たりの都市公園面積	9.0㎡	9.1㎡	10㎡
「身近に憩える公園があり、快適な住宅環境が整っている」と感じている市民の割合	33.1%	32.9%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		123,158	119,049	146,838	154,838	143,644	24,595
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(公園使用料 等)	400	686	6,000	6,000	8,243	7,557
一般財源		122,758	118,363	140,838	148,838	135,401	17,038
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理施設の管理運営	37,460	37,394	37,460	37,460	37,406	12
	直営管理施設の管理運営	63,998	60,689	79,378	79,378	74,776	14,087
	施設整備	21,700	20,966	20,000	28,000	21,742	776
◎ 1	東山遊歩道案内看板整備(景観まちづくり刷新事業)			10,000	10,000	9,720	9,720

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		143,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
178,348	136,358	136,358	△ 10,480	
1,880	1,600	1,600	△ 4,400	
176,468	134,758	134,758	△ 6,080	
査定額	説明			
27,230				
89,128				
20,000				
0	H30完了			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・都市公園36箇所及び地区公園39箇所の維持管理 ・まちかどスポット107箇所の維持管理 ・市道(48路線)の街路樹の維持管理 ・公園、スポットの改修整備「荏名公園フェンス改修工事ほか」 ・街路樹の改修整備
評価等	・都市公園、地区公園について、計画的な改修が図られるよう、バリアフリー化等が必要な箇所の調査を随時実施する。 ・公共施設や街路樹の管理に対する方針を定め、コスト縮減を図りつつ適正に管理する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・遊具、植栽等の公園施設の点検を継続的に行い、安心して利用できる公園、まちかどスポット及び街路樹の適正な維持管理に努める。

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・都市公園36箇所及び地区公園39箇所の維持管理 ・まちかどスポット107箇所の維持管理 ・市道(48路線)の街路樹の維持管理 ・公園、スポットの改修整備「市民広場塀改修工事ほか」 ・東山遊歩道案内看板整備 ・街路樹の改修整備
評価等	・都市公園、地区公園について、計画的な改修が図られるよう、バリアフリー化等が必要な箇所の調査を随時実施する。 ・公共施設や街路樹の管理に対する方針を定め、コスト縮減を図りつつ適正に管理する必要がある。 ・遊歩道への案内看板設置により、利用者の利用環境が向上した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・遊具、植栽等の公園施設の点検を継続的に行い、安心して利用できる公園、まちかどスポット及び街路樹の適正な維持管理に努める。 ・公園9箇所について、指定管理者制度から直営での管理を実施する。 ・快適度診断に基づき、公衆便所の快適性の向上を図る。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・安心安全に公園を利用してもらうための修繕工事の実施

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	74600 公園管理事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	1 東山遊歩道案内看板整備(景観まちづくり刷新事業)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2313	
		<input type="checkbox"/>		目		5	公園管理費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・快適にまちを巡ることが出来るよう歩行空間を創出する	概要	・東山遊歩道内の多言語案内及び距離表示看板の整備
----	----------------------------	----	--------------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費	・工事請負費	
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	10,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	10,000
決算額		9,720
対前年度増減額(決算)		9,720

H31予算要求(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・東山遊歩道案内看板整備 25か所</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・9月～10月 事業の実施</p>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・東山遊歩道案内看板整備 19か所</p>	
<p>[評価等]</p> <p>・遊歩道への案内看板設置により、利用者の利用環境が向上した。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	74700 歴史的環境保全整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	4	住宅公園	
			項	4	都市計画費		施策概要	3	利用しやすく特色ある公園づくり	
			目	6	快適環境整備費		根拠計画	高山市歴史的風致維持向上計画		
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2334							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 人が集えるまちかどスポットを適正に配置し、市街地の利便性を高め周遊性の向上を図る。 まちかどの歴史的風致の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 休憩施設や情報揭示施設等を備えたまちかどスポットを「憩いの場」として整備する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		10,000	7,022	10,000	10,000	9,990	2,968
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入)	5,000	3,500	5,000	5,000	4,347	847
一般財源		5,000	3,522	5,000	5,000	5,643	2,121
個票枝番	主な事業内容						
	まちかどスポット整備(景観まちづくり刷新事業)	10,000	7,022	10,000	10,000	9,990	2,968

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,000	10,000	10,000	0	
5,000	5,000	5,000	0	
5,000	5,000	5,000	0	
査定額	説明			
10,000	案内看板の刷新ほか			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 憩いの場整備工事(6件)「筏橋スポット」ほか
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 財源の一部として国庫補助を活用し市の財政負担を軽減した。 これまで整備した「周遊ルート」との相乗効果が得られる整備内容と箇所の選定が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な憩いの場の整備を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 憩いの場整備工事(2件)「江名子川左岸スポット」ほか
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 財源の一部として国庫補助を活用し市の財政負担を軽減した。 これまで整備した「周遊ルート」との相乗効果が得られるよう統一性を考慮した案内看板の整備が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な憩いの場の整備を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> まちかどの休憩施設の充実

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 要求どおり
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに